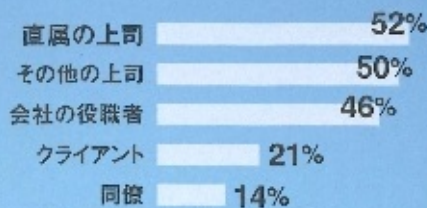


「セクハラ」の定義が曖昧で、被害者も多岐にわたります。また、セクハラは「セクハラ」ではなく「セクハラ」である場合があります。また、セクハラは「セクハラ」ではなく「セクハラ」である場合があります。

「Oggi」ブレイクに緊急アンケート/セクハラ実態調査

セクハラを受けた相手は？



上司など目上の人からも職場内や飲み会などで受けたケースが圧倒的。立場上、反発や抵抗が難しい業務の一環だと思ってしまう。(28歳・男)という意見が多い。

どんなセクハラを受けた？

- 1位 言葉によるセクハラ
- 2位 身体的なセクハラ
- 3位 態度によるセクハラ

言葉によるセクハラは約8割、「お尻を触られる」など身体的な被害も4割超が経験。3位には「視や声をジロジロ見られるのもセクハラ？」(32歳・女性)という声も。

そのとき、どのように対処しましたか？

笑って受け流した
71%

「抵抗した」など相手にハッキリと拒絶の意思を示した人は1割とごく少数。かつての常識だった「受け流すのが賢明」という見解はOggi世代にもまだ根強いことが明らか。

「仕事の間人間関係で、あなたが性的にイヤだと感じたら、それはセクハラという人権侵害です」

プロが解説します



岩沙好幸さん
弁護士事務所 弁護士



石川弘子さん
元人事課長

セクハラかどうかは受け止める人が決める

厚生労働省の指針によると、セクシュアル・ハラスメント(以下「セクハラ」)は、職場において行われる、相手の意に反する性的な言動、と定義されている。「セクハラには、職務上の地位を利用して性的な関係を強要し、拒否した相手に減給や降格などの不利益を与える。対価」と、職場にヌード写真を貼るといった性的な言動で就労環

境を不快にする。環境型の2種類があります。いずれも人権侵害行為であり、悪質な場合は強要罪や名誉毀損罪などといった刑法に触れる可能性もあります(岩沙さん)。「ただ、具体的には、どのような行為がセクハラにあたるのかわからない、基本的にされた側が性的に気持ち悪い、イヤだと思えばそれがセクハラだからです。抱きつくなど性的な身体的接触は論外ですが、なにげない会話や暖かいボディタッチも、された人の受け止

め方によってはセクハラになりうる。グレイゾーンです(石川さん)。「たとえば男性に胸をポンと触られるという行為も、女性が「Aさんからなら気にならないけれど、Bさんにされると気持ち悪い」と受け止めることはよくある時、その場合Bさんの行為は「相手の意に反した言動」となり、セクハラになります。相手による」と言っています。相手による、と言ってしまうは身も蓋もありませんが、結局は相手と信頼関係が築けているかが、セクハラになるかどうかの

うかのポイントです(岩沙さん)。「ちなみにも不快だとして受け止める女性同士で、認めてもらうことも必要です(岩沙さん)」。相手による、と言ってしまうは身も蓋もありませんが、結局は相手と信頼関係が築けているかが、セクハラになるかどうかの

うかのポイントです(岩沙さん)。「ちなみにも不快だとして受け止める女性同士で、認めてもらうことも必要です(岩沙さん)」。相手による、と言ってしまうは身も蓋もありませんが、結局は相手と信頼関係が築けているかが、セクハラになるかどうかの

たとえばこれはセクハラ? それとも...

ボーダーライン
早見表

読者が体験した数々のエピソードが一般的にセクハラと認定されるかどうかプロに判定してもらいました。

グレイゾーン

- 苗字ではなく名前と呼ばれる
- 体や顔をじろじろ見られる
- 「髪切った?」「ヤセたね」など身体的な特徴を指摘される
- 「結婚しないの?」「彼氏いるの?」などプライベートな質問をされる
- 飲み会の後「無事帰れた?」とLINEが届く
- 会議室などでふたりきりにさせられる
- 軽くボディタッチされる
- カラオケでデュエットを強要される
- 抱きつかれたり、キスをされる

明らかにセクハラ

反復性、継続性があればグレイでもセクハラ認定されることも

